

山陰・山陽スマート観光プロジェクト推進協議会

平成 25 年度事業報告（案）

平成 25 年度においては、平成 26 年度以降における山陰・山陽スマート観光プロジェクトの本格的な推進のための準備として、広報・PR、調査検討、事務局の整備等に関し、下記の事業を実施した。

1 会議開催状況

総会 平成 25 年 12 月 16 日（月） 中国総合通信局第 1 会議室

幹事会 平成 26 年 2 月 13 日（木） 中国総合通信局第 2 会議室

また、電子メール等により、会長、会長代理及び幹事の間で随時打合せを行った。

2 プロジェクトの推進に係る広報・PR のための「シンポジウム」の開催

平成 26 年度総会の開催日（平成 26 年 4 月 21 日）に併せて、『スマート観光』に関するセミナーを開催する。

3 スマート観光アプリに関する調査検討

スマート観光情報インフラの内、特に各種の観光アプリの性能・特徴等に関する情報の収集及び比較検討を行った。

4 スマート観光コンテンツのリッチ化に関する調査検討

スマート観光コンテンツの整備に取り組んでいる大田市から協議会に対する支援・協力の要望、ニーズ等の調査を行った。

コンテンツの多言語化（翻訳）に対する支援・協力について、能登半島スマート観光プロジェクトでの実施方法を調査するとともに、大学等からの支援・協力に関し検討し、依頼を行った。

また、研究機関が開発した音声翻訳アプリの活用の可否等について検討し、依頼を行った。

5 会員の拡大

会員の拡大に努めた結果、自治体（3 団体）及び ICT 関連企業・団体（20 者）の新規会員の加入があった。

6 事務局の体制の整備

中国総合通信局及び(株)アクトシステムズの間において必要な事務分担を確認する等事務局の体制を整備した。